

昨日は、久々に皆さんの元気な姿が見れてうれしかったです。「勉強してる？」と聞くと「結構やってますよ！」と胸を張って答えてくれる人もいますし「いやぁ・・・(てへへ)」と笑ってごまかす人もいました。長期の休校で部活も無いという前代未聞の状況に混乱している人も多いと思います。しかし、逆に言うと、自分で自分の生活を組み立てる良い機会だと思います。どうしてもゲームやスマホをさわる時間はありますよね。自分の中でルールは決められていますか？学習計画表は無くても自分なりに勉強をどのくらいやるか決められていますか？

4月の最初の学年集会で西浦先生が言った言葉「自立」と「自律」を覚えているでしょうか。この機会に、どれだけ自分を律する（コントロールする）ことができるかに挑戦してみましょう。きっと君達の自立に向かう第一歩として、今回の休校が良い思い出の一か月になるでしょう。

さて、社会科の教科書は1年・2年で分かれていないので、一学年のうちどこまで進む予定だったかを書いておきます。地理分野に関しては一学年で予定していた範囲を終えています。歴史分野に関しては鎌倉時代と室町時代の前半をやる予定でした。他の教科書の未履修部分と同様に、教科書を読んでおきましょう。

しかし歴史の教科書は難しい言葉づかいが多いです。イメージがつかめない言葉も多いでしょう。そこで資料集の登場です。資料集には教科書に該当するページが必ずあります。教科書の良く分からない言葉を資料集の中から探しましょう。教科書よりも詳しく書いてあります。それでもよく分からなければインターネットでその言葉を検索しても良いと思います。ウィキペディアは専門的すぎるのももう少し簡単に説明してくれるサイトを参考にする方がよいでしょう。検索の際に「撰閣政治とは」「荘園とは」と入力すると、そうしたサイトが結構出てきます。そして、これまでも言ってきましたが、その言葉を自分なりに説明できるようになることが大切です。この休校期間をポジティブに「ゆとりをもって学習や様々なことに取り組める時間」として生活していきましょう。

3月5日のなぞなぞの答えは『ドクターペッパー』です。昨日会った何人かの生徒からは『R1』と答えてくれた人もいました。免疫力を上げる！という意識が高い素晴らしい答えですね。残念ながら違いました。ドクターペッパーを知らない人は買って飲んでみてください。ただしコンビニには置いてないので自販機を探しましょう。昭和の味がします。

最後に今日のなぞなぞです。

「中山先生が好きな歴史上の人物は誰でしょう。」